

# そらこめ通信

No.53 2014年12月号

このたびは弊社の米をお買い上げいただき誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

さて、花卉の出荷を含めて今年の農産物の生産を全て終え、現在はハウスなど資材の後片付けや来年に向けての圃場整備の傍ら、精米と発送を行っています。また、この期間はさまざまな講習会や講演会などが開催される時期でもあり、暇を見つけてはそちらの方にも足を運んでいる毎日です。

今年の北海道における米の収量ですが、9月15日の段階で「108」という作況指数が発表されたのち、モミの中に青米など未成熟米が含まれていることが判り、10月15日に北海道全体の指数について「107」と訂正されました。ちなみに、これら未成熟米については籾摺りの段階でふるいにかけられるため、製品中には残りません。すなわち、その分が製品として出荷される分から除かれるので、収量見込みが減少したという事なのです。それでも、「107」という数字は作況指数における最上位の「良」であり、間違いなく豊作です。平年並みとされた全国の「101」に比べると、「取れすぎ」と言われてもしょうがない部類に入るわけです。

北海道の米の収量が多かったことが原因ではないと思いたいのですが、全国における今年の米価は低迷しています。米余りの現状に加えての大豊作。神のいたずら？農家は、まさに豊作貧乏そのものです。しかし、自然が相手の商売ですから、これも仕方がないのかも知れません。その代り、食味については非常に良い結果が出ています。それでよしとしなければ…。そのうち、大凶作の年が来ないと限りませんしね(笑)。

我々農家は、どんな時でも全力で消費者の皆さんをお守りすることをお誓いいたします。



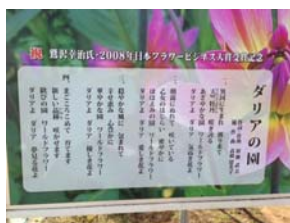
秋田空港 (10月31日)



拓哉さんが花卉の研修に秋田県にある「秋田国際ダリア園」に行ってきました(10月31日)



ダリア園で育成している見事なダリアたち



「ダリアの園」という歌詞が書かれた看板



JA主催の農業経営フォーラム(11月13日)



主催者挨拶～長谷川会長(北信連)



第1部の講師～徳源秀さん



第2部の講師を務められた都築富士夫さん



パネルディスカッションのようす



農業近代化技術センターの講演会(11月27日)



主催者挨拶～堀越理事長



来賓挨拶～山根局長(空知総合振興局)



講師の小泉武夫さん(発酵学、醸造学)



熱心にメモを取る拓哉さん



今年の食味数値一覧表(11月7日撮影)

今年の圃場ごとにおける食味数値の結果が返ってきました。数値の統計を取るようになって今年で6年目になりますが、当初から予想していたとおり今年の数値は今までの中でも最上位の部類に入るほど良い結果でした。やはり、豊作の年に外れなしです。たくさんの方にぜひ味わっていただきたいものです。

これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

(株)空知こめ工房 ホームページ  
<http://www.sorachi-kome.jp/>  
ブログ「生産日誌」更新中です

## インターネットで美味しいお米!